

令和4年度 諮問委員会「答申発表会」を開催

～ 役員および本部所属長が参加し熱心に議論 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は4月11日（火）から19日（水）にかけて、諮問委員会の「答申発表会」を本店12階会議室にて開催しました。

本委員会は、職員が新たな業務への取り組みや経営改善に向け、自由闊達な議論の下で提案を取りまとめ、答申することを目的に、昭和58年に「各種研究会」としてスタートしました。これまで204のテーマにのべ1,403名の役職員が取り組み、各年度の事業計画に反映してきました。

令和4年度も、当金庫が直面する経営課題に関する3つのテーマについて、それぞれ2班、計6班30名の委員が約4カ月間議論し、提案をまとめました。発表会は、テーマごとに3日間に分けて開催し、本部の役員とテーマに関連する部署の所属長が参加しました。各委員長からの発表の後、参加者から多くの質問が投げかけられ、熱心な議論が行われました。なお、営業店および本部の職員は後日、映像配信形式で発表の様子を視聴予定です。

本委員会において意見や提案について経営者と議論することで、職員が大いに成長する場でもあり、今後も継続実施し、業務改善への実効性が高い委員会にしていきたいと思います。

記

1. 開催日 令和5年4月11日（火）、13日（木）、19日（水）
2. 開催場所 本店12階121会議室
3. 参加者数 各テーマごとに役員および本部所属長 15名
4. テーマ
(1) 地域課題の解決をビジネスにつなげる取り組み
(2) ワークライフバランスの推進による働きやすい職場づくり
(3) 金庫内外ネットワークの効果的な活用



各班の委員長による発表の様子



発表者に質問をする高橋理事長

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

